


<p>[氏名] 佐藤 裕弥 yuya.sato.60@hosei.ac.jp</p>	
<p>[本務校] 早稲田大学 研究院 教授 [兼務校] 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 兼任講師 [兼務校] 総務省自治大学校 監査・内部統制専門課程 外部講師</p>	
<p>[学生へのメッセージ]</p> <p>30年以上にわたって中小企業診断士として活動してきました。現在、経営診断が対象とする研究領域は、営利企業ばかりではなく、公共・非営利組織や社会的責任のある経営組織にも広がってきています。</p> <p>また、これまで国内・海外の中央省庁等の規制改革・市場開放政策による民間事業機会の創出に関する多くの調査・研究に関与してきました。そこでは法律改正に関する有識者委員として市場競争環境の創出と、それに伴う民間企業の経営戦略の策定などについて、中小企業診断士の知識と経験を活かして担当してきました。</p> <p>さらに、国・政府機関などの公的組織の経営アドバイザーや開発途上国における国際協力活動の経験などを活かして、産学官連携に基づく新技術開発支援や新サービスの提供に関する経営管理論と実務の融合を研究しています。</p> <p>民間企業の経営診断においても社会的企業としての経営責任の視点を加えるとともに、国、地方公共団体、NGO,NPO等のほか、規制事業たる介護・医療サービス、公益事業としての社会的意義・役割の再構築やSDGs経営、非営利組織の経営戦略の策定業務なども学生の皆さんの将来の活動テーマの一つに加えれば、日本国内ばかりではなく海外においても、さらに学生の皆さんの活動領域は大きく広がっていくことでしょう。</p> <p>[これまで指導・担当したゼミ生のプロジェクト研究のテーマ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ局のない茨城県における、アプリを起点とした「次世代型・地上波ローカル放送局」の創出 ・夕張市の地域活性化を図る農業連携型日本語学校の新設 ・研究開発型中小企業のNEDO事業における事業化伴走の機能不全とAIエージェントによる支援の提案 ・“A Study of Medium-Sized Private Water Operators in Cambodia” (GMBAプログラム) ・「善意によって成り立つ献血事業の継続と推進～日本赤十字社血液事業への提言～」 ・「産官連携コンソーシアムの活用による海外農産物の国産化に向けたビジネスモデルの構築」 ・「工作機械メーカーにおける標準化活動のより良い推進方法の探索」 ・「変革期にある卸売市場制度と中央卸売市場及び仲卸業者の将来像と果たすべき役 	

割」

- ・「地域の発展を実現する第三セクター『地域商社』の設立と経営計画の策定」
- ・「林業事業体に対する経営支援ビジネスの事業化」
- ・「国際協力を行う NPO/NGO の持続的発展に向けてのコンサルタント技法の開発」
- ・「ミャンマーの成長を後押しする海外進出支援コンサルティング」
- ・「観光地経営を促進し『稼げる地方を創り出す』経営コンサルティング事業の展開」
- ・「地方卸売市場の経営活性化支援コンサルティング事業の展開方策」
- ・「広がらない中小企業間連携支援のための具体的プロセスと手法～「新プラットフォーム」と「モジュラー型中小企業連携」という二つの新概念の支援への活用～」
- ・「中小企業の海外進出支援コンサルタント参入戦略」
- ・「自治体職員をイノベートする～人材像の再定義と育成・研修のあり方～」
- ・「水道事業を行う公営企業に対する経営支援ビジネス事業化」
- ・「空き家利用と人事研修プログラムを組み合わせた農業従事者の労働力不足支援プロジェクト」

[専門分野] 規制と競争の経営学、公共・非営利組織経営論、産学官連携論、公益事業論、公共政策論、社会的企業経営論、中小企業指導論
国際貢献ビジネス論、グローバル経営戦略論、地域活性化・地方創生問題

[担当科目]

<2026 年度の継続開講の担当授業科目>

経営診断実習Ⅰ、経営診断実習Ⅱ、プロジェクト（通年担当科目）、
公共・非営利・社会的企業経営論（秋学期前半担当科目）

<上記を除く過年度の担当授業科目>

Project 2-B(Field Research)（2024 年度）

中小企業総合経営論Ⅰ（2023 年度）

[主な経歴]

1992 年 4 月 社団法人中小企業診断協会派遣

1992 年 10 月 シンクタンク勤務、主任研究員、室長を経て、シニアフェロー

2006 年 4 月～ 総務省自治大学校 監査・内部統制専門課程外部講師（現在に至る）

2013 年 4 月 地方共同法人地方公共団体金融機構 公営企業アドバイザー

2017 年 10 月～ 早稲田大学 研究院／同 商学学院(兼担)（現在に至る）

2024 年 4 月～ Hosei University Business School of Innovation Management
Global MBA Program, Adjunct Professor

[主な研究業績/社会的活動]

【著書】

『水のインフラ事典』（編著）（丸善、2025）

『新しい上下水道事業—再構築と産業化』(編著)(中央経済社、2018)
『公共政策のフロンティア』(共著)(成文堂、2017)
『水システム講義』(共著)(東京大学出版会、2017)
『規制改革 30 講』(共著)(中央経済社、2013)
『新地方公営企業会計はやわかりガイド』(単著)(ぎょうせい、2012)
『規制影響分析入門』(共著)(NTT 出版、2009)
『地方自治法と自治行政』(共著)(成文堂、2005) 等

【社会的活動】

- ・経済産業省「グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金」採択事業の実施(2026)
- ・Ministry of Industry, Science, Technology & Innovation (MISTI,CAMBODIA) / Department of Public Works and Transport (DPWT/PPCA,CAMBODIA) “CAMBODIA Japan Water and Sewer Seminar” (2024)
- ・"Small and Medium Enterprises (SMEs) Go STI,"the 2nd National Science, Technology & Innovation (STI) Day was organized by the Ministry of Industry, Science, Technology and Innovation (MISTI) (STI Day 2024, 「カンボジア王国中小企業の科学・技術・イノベーションの日(通称)」)において、同国における北九州市海外水ビジネス推進協議会の長年の活動への貢献に対する大臣表彰を代表して受賞
- ・Ministry of Industry, Science, Technology and Innovation 他(2024)“Cambodia Japan Water and Sewer Seminar” (2024)
- ・JICA (2021, 2022, 2023)「『カンボジア王国工業科学技術革新省(Ministry of Industry, Science, Technology and Innovation)』における助言及び支援」JICA 派遣専門家
- ・国土交通省(2024)「ウォーターPPP(官民連携)ガイドライン策定検討会」委員
- ・総務省(2021~現在)「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」地方公会計および公共施設等総合管理計画・公営企業アドバイザー
- ・北九州市(2019、2020)「北九州市響灘洋上風力発電施設の設置・運営事業に係る進捗確認懇話会」委員
- ・JICA(2019)「カンボジア水道行政管理能力向上プログラム」講師
- ・JICA・外務省(2019)(後援)「日本・カンボジア水道フォーラム」コーディネーター
- ・北九州市(2019、2020、2022)「海外水ビジネス推進協議会」副会長
- ・厚生労働省(2019)「水道コンセッションガイドライン検討会」委員
- ・宮城県(2019)「民間資金等活用事業検討委員会」委員
- ・日本水フォーラム(2017,2018,2019)「水の安全保障戦略機構」委員
- ・厚生労働省(2017)「水道事業等における公共施設等運営事業の実施に関する勉強会」副委員長
- ・NEDO・経済産業省(2017、2018、2019)「IoT を活用した新産業モデル創出基盤整備

事業~水道 IoT 社会実装推進委員会」委員

- ・厚生労働省(2017、2018、2019)「国際協力検討事業の技術評価委員会」委員長
- ・国土交通省(2017~現在)「下水道革新的技術実証事業」検討会委員
- ・東京都(2017、2018、2019)「東京都水道事業運営戦略検討会議」委員
- ・経済産業省(2017,2016)「IoT 推進のための社会システム推進事業」検討会委員
- ・自由民主党 (2016)「水道事業促進議員連盟」第8回総会、有識者委員
- ・厚生労働省(2016、2017,2018)「政府開発援助 (ODA)の水道プロジェクト計画作成指導事業」評価・選定委員
- ・全国町村監査委員協議会-全国町村議会議長会(2016)「町村監査委員全国研修会」講師
- ・京都府議会(2016)「環境・建設交通常任委員会閉会中常任委員会」有識者参考人
- ・北九州市(2016)「響灘洋上風力発電施設の設置・運営事業に係る事業者評価・選定委員会」委員
- ・国土交通省ほか(2015)「海外水インフラ PPP 協議会」委員
- ・厚生労働省(2011)「新水道ビジョン策定検討会」構成員
- ・経済産業省(2011)「地域経済活性化のための公営水道事業における官民連携に関する研究会」委員。
- ・JICA 専門家(2011~)。
- ・東京都、北海道、京都府、神奈川県、岩手県、鳥取県、横浜市、北九州市などの地方公共団体の委員会の有識者委員、ほか多数

[国際的な受賞歴]

- ・カンボジア国王より、カンボジア国家に対する大学等の教育活動及びインフラ整備に関する長年の貢献に対して「ロイヤル・サハメトレイ勲章グランドクロス章」(同国最高位の勲章。外国人としては極めて稀な叙勲といわれる)を授与される(2025年4月6日)
(参照) <https://www.im.i.hosei.ac.jp/topics/2025/04/09/28293/>
- ・カンボジア「中小企業の日 (small and medium-sized enterprises (SMEs), Science, Technology & Innovation (STI) Day)」(Ministry of Industry, Science, Technology & Innovation)において、日本勢・北九州市海外水ビジネス推進協議会の代表として同国工業科学技術革新省の大臣より功労賞を受賞(2024年3月24日、プノンペン)
- ・ベトナムより、日本勢・北九州市海外水ビジネス推進協議会の上下水道事業の産学官連携事業に対する活動を代表して、同国政府関係機関より功労賞を受賞(2025年8月20日、ハノイ)

[所属学会・団体]

公益事業学会、コミュニティ政策学会、土木学会、日本水道協会、日本下水道協会

[資格・表彰]

中小企業診断士